



涙の宮小学校だより まつぼっくり

学校教育目標

「こころ豊かにたくましく
生きる力を育てる」

めざす児童像 「はまっこ」

- ・はっきり話し、自ら学ぶ子
- ・まっすぐな心で、助け合う子
- ・こころも体も元気な子

令和6年度 新しい姿小スタート!

令和6年度新しい涙の宮小学校がスタートしました。始業式では、桜の舞う中、久しぶりの登校班で学校へ。着任式、始業式、そして待ちに待った学級担任発表へ。ワクワクと不安のなかの学級活動では、ちょっと緊張気味の表情がみられましたが、でもそこは「はまっ子」すぐにいつもの生き生きとした笑顔で、お友達との楽しいクラスづくりとなっていきました。次の日は早速、弟、妹のために入学式において掃除、準備にとりくみました。そしてお天気もお祝いでくれる中、10日に満開の桜の下を、大きめのガウンに包まれ、大きなカバンを背負って、新1年生が入学してきました。卒業した105名



に代わり、今年は70名の新しく、キラキラした「はまっ子」をおかえ、第53回の入学式が行われました。これで「**全校児童471名**」で、涙の宮小学校53年目の本格スタートをきりました。

いま、入学、進級したはまっ子たちは、新たな場面に夢と希望を抱きながら、目をキラキラさせています。今年度も、本校の学校教育目標「こころ豊かにたくましく生きる力を育てる」に向けて、子どもたち一人一人に寄り添い、全職員が一丸となって関わっていきたく思います。さらに、「地域とともにある学校」づくりに向けて、学校・家庭・地域の連携を図り、子どもたちの成長を多方面から見守っていきたくと考えております。

さて、令和5年5月より新型コロナウイルス感染症も5類に移行し、少しずつ通常の教育活動が行えるようになってきました。これまでコロナ禍の間は、体験活動の機会や地域とのつながりの減少など

に大きな影響を受けた半面、「衛生管理」「安全対策」をはじめ「ICT活用」など新たな教育課題も見つかりました。よって令和6年度も、予測困難で変化の激しいこれからの時代を力強く生き抜く力の育成に向け努力していきたいと思っております。まずは子どもたちが笑顔で、のびのびとした学校生活を送れるように「安心安全な居場所となる涙の宮小学校」をめざしていきたいと思っておりますので、本年度もご支援、ご協力をお願いします。

